

## シンポジウム

### シンポジウム1 外傷（診断・治療・システム）

第1日目 3月2日(木) 8:30~10:40 第10会場 302

司会：松本純一（聖マ医大・救）

船曳知弘（済生会横浜市東部・救セ）

特別発言：橋爪 誠（九州大・災害救急）

- SY1-1 地域救命救急センターにおける重症外傷診療システムの構築  
松本尚也（三豊総合・外）
- SY1-2 病院前診療から繋ぐ direct trauma CT の有用性  
番匠谷友紀（公立豊岡・但馬救セ）
- SY1-3 循環動態不安定な FAST 陽性症例に対する CT first の有用性  
松田真輝（埼玉医大総医セ・高度救セ）
- SY1-4 重傷外傷症例に対する初療室～手術室～ICU での取り組み  
石井 亘（京都第二赤十字・救セ）
- SY1-5 当センターにおける腹部外傷診療システム  
岩瀬史明（山梨県立中央・救セ）
- SY1-6 出血制御を要した腹腔内出血、後腹膜出血症例の検討  
金 史英（日本医大・高度救セ）
- SY1-7 重症外傷に対する外科治療と IVR のコンビネーション治療  
片岡祐一（北里大・救）
- SY1-8 島根大学における Acute Care Surgery 診療システムの構築  
下条芳秀（島根大・ACS/高度外セ）
- SY1-9 当院での腹部外傷における止血戦略の検証  
林 伸洋（泉州救セ）
- SY1-10 “Trauma Radiology” はどうあるべきか  
(指定発言) 松本純一（聖マ医大・救）

### シンポジウム2 外傷（手術教育と術後管理）

第1日目 3月2日(木) 13:50~15:40 第10会場 302

司会：大友康裕（東医歯大・救災）

井上 聡（佐賀大・高度救セ・先進外傷治療）

特別発言：織田成人（千葉大・救・集治）

- SY2-1 大学消化器外科教室における理想的外傷診療教育を求めて  
村上壮一（北海道大・消外II/医学教育推進セ）
- SY2-2 消化器外科医による腹部外傷手術教育の現状と限界（教育者に必要なことは？）  
河野文彰（宮崎大・外）
- SY2-3 当院における外傷治療トレーニング 室野井智博（自治医大・救）
- SY2-4 当施設における外傷外科医の教育 永嶋 太（佐賀大・先進外傷治療）

- SY2-5 外傷診療における消化器外科医の役割と当院での取り組み  
赤星朋比古 (九州大・災害救急/救セ/消総外)
- SY2-6 外傷外科医を育成する  
小林誠人 (公立豊岡・但馬救セ)
- SY2-7 緊急手術における指導的助手の役割  
藤田 尚 (帝京大・救セ)
- SY2-8 Acute Care Surgeon の育成～Acute Care Surgery の専門性を重視した教育体制～  
比良英司 (島根大・ACS/高度外傷セ)

### シンポジウム3 胆道感染

第2日目 3月3日(金) 9:00～10:30 第1会場 501+502

司会：岡本好司 (市立八幡・消・肝セ・外)

吉田雅博 (化療研病院・人工透析セ・一外)

特別発言：高田忠敬 (日本腹部救急医学会名誉理事長/帝京大・外)

- SY3-1 急性胆管炎、胆嚢炎診療ガイドラインの普及に関する実態調査  
眞田彩華 (産業医大・救)
- SY3-2 当院における結石性胆管炎に対する一次的採石の治療成績  
寺内寿彰 (済生会宇都宮・外)
- SY3-3 急性胆管炎に対する安全な緊急 ERCP とチーム態勢  
杉山晴俊 (千葉大・消内)
- SY3-4 85歳以上の高齢者急性胆管炎に対する内視鏡診療の有用性と問題点  
増田大介 (大阪医大・二内)
- SY3-5 急性胆嚢炎 (Grade II) の手術治療に関する検討  
古木裕康 (日本医大)
- SY3-6 72時間以上経過した急性胆嚢炎に対する緊急胆嚢摘出術  
吉本匡志 (福山市民・外)
- SY3-7 軽症・中等症急性胆嚢炎に対する至適手術時期の検討  
安部智之 (尾道総合・外)
- SY3-8 急性胆嚢炎に対する経皮経肝胆嚢ドレナージの適切な施行時期と、その後の胆嚢摘出術の適切な施行時期について  
山田和之介 (福岡大・消外)
- SY3-9 急性胆嚢炎に対する腹腔鏡下胆嚢摘出術における術者間別の治療成績の検討と最近の手技の工夫  
浅井浩司 (東邦大大橋・外)
- SY3-10 抗血栓薬投与中の急性胆嚢炎に対する緊急胆嚢摘出術の検討  
緒方健一 (済生会熊本・外)

## シンポジウム 4 急性腹症

第2日目 3月3日(金) 10:30~11:40 第1会場 501+502

司会：真弓俊彦（産業医大・救）

辻川知之（滋賀医大・総内/東近江総合医セ）

特別発言：平澤博之（東千葉メディカルセ）

- SY4-1 絞扼性イレウスに対する腹腔鏡下手術の手術成績の検討  
山口敬史（横須賀共済・外）
- SY4-2 救急搬送を契機に発見された腹部悪性腫瘍症例に関する検討  
前原伸一郎（九州中央・救）
- SY4-3 高齢者（80歳以上）に対する消化器外科緊急手術症例の検討  
安次富裕哉（日本海総合・外）
- SY4-4 急性腹症に対するアセトアミノフェン投与と消化性潰瘍との関連性の検討  
石川成人（産業医大・救）
- SY4-5 臓器救急疾患の有無に的を絞った腹部超音波検査；放射線技師との協力および研修医教育  
飯田浩行（筑波学園・外）
- SY4-6 急性腹症におけるCTプロトコールの考え方  
三浦剛史（那須赤十字・放）
- SY4-7 非閉塞性腸間膜虚血（NOMI）の因子解析—ワーキンググループ報告—  
鈴木修司（東京医大茨城医セ・消外）

## シンポジウム 5 大腸憩室出血

第2日目 3月3日(金) 14:00~15:30 第2会場 503

司会：中村真一（女子医大・消セ・消内視鏡）

松田圭二（帝京大・外）

- SY5-1 当科における大腸憩室出血の診断と治療の現状  
吉田貢一（市立砺波総合・外）
- SY5-2 大腸憩室出血に対する保存的加療を中心とした治療方針の検討  
中尾栄祐（多根総合・消内）
- SY5-3 当院における大腸憩室出血の現状と再出血リスク因子の検討  
吉田有輝（東邦大大橋・消内）
- SY5-4 当院救命救急センターにおける大腸憩室出血の検討  
岸本真房（関西医大・高度救セ）
- SY5-5 憩室出血に対する選択的塞栓術の検討  
井上政則（慶應大・放）
- SY5-6 大腸憩室出血：通常濃度バリウムを用いた注腸造影法の治療成績  
藤塚進司（聖マ医大・放）
- SY5-7 診断に難渋した回腸憩室出血の1例 阿部太郎（福岡徳洲会）

## シンポジウム 6 膵の救急疾患 (外傷含む)

第2日目 3月3日(金) 14:00~15:30 第3会場 411+412

司会: 武田和憲 (仙台医セ・外)

福倉良彦 (鹿児島大・放)

特別発言: 杉山政則 (杏林大・外)

- SY6-1 急性膵炎の前向き多施設観察研究 堀部昌靖 (慶應大・内/多摩総合医セ・消内)
- SY6-2 重症急性膵炎の病態増悪は予測可能か? 星野あつみ (公立豊岡・但馬救セ)
- SY6-3 DIC 合併重症急性壊死性膵炎に対する thrombomodulin 製剤の治療成績 北村勝哉 (昭和大・消内)
- SY6-4 重症急性膵炎局所合併症に対する治療の全国実態調査 小泉 大 (自治医大・消外)
- SY6-5 重症急性膵炎に対するナファモスタットメシル酸塩膵局所動注療法の有用性を明らかにする医師主導治験 廣田衛久 (東北大・消内)
- SY6-6 膵臓の acute care surgery 小林慎二郎 (聖マ医大・消外)
- SY6-7 外傷性膵頭部 III 型損傷における術前内視鏡的逆行性膵管造影(ERP)を用いた診断と長期成績 岡野圭一 (香川大・消外)
- SY6-8 外傷性膵頭部損傷に対する治療戦略 小川克大 (済生会熊本・外)
- SY6-9 外傷性膵頭部損傷の治療 疋田茂樹 (久留米大・小外/疋田外科)

## パネルディスカッション

### 虫垂炎を極める

第1日目 3月2日(木) 8:30~10:40 第2会場 503

司会: 山田岳史 (日本医大・消外)

高山祐一 (大垣市民・外)

- PD-1 急性虫垂炎切除例の術前臨床所見および検査値と病理所見との関連 和田郁雄 (都立墨東・外)
- PD-2 妊娠合併急性虫垂炎に対する保存的治療と手術治療の比較検討 衣笠由祐 (聖マリア・外)
- PD-3 当科の虫垂炎治療について 本田善子 (東邦大大森・総・急セ)
- PD-4 当院における虫垂炎の治療方針—虫垂炎を極める!— 嶋田 仁 (聖マ医大・消外/聖マ医大東横・消セ)
- PD-5 緊急開腹虫垂切除術の手術成績 岡本和浩 (大垣市民・外)
- PD-6 当施設における虫垂炎に対する手術手技 池田直也 (奈良県西和医セ)
- PD-7 当院における急性虫垂炎の術式の工夫 丸山圭三郎 (市立八幡・消外)